

原発に頼らない未来をめざす

田中 優 講演会

福島第1原発の炉心溶融事故から10カ月。いまだに収束の目途は全くたっていない。事故原子炉と同型炉を持つ浜岡原子力発電所は管首相の要請で運転を停止した。しかし、使用済み・使用中・新燃料を含め9,000体（約1,625ト）を越す核燃料が、東海地震震源域の真上に置かれている状況に変わりはない。原発を止めれば電力不足、料金が上がるというのが本当か？ 原発に頼らない未来をつくるために、再生可能なエネルギーへの転換を考えてみよう。

◇ **と き** 2012年2月1日（水）13:30～15:30
（開場は13:00）

◇ **ところ** 浜松市「福祉交流センター」22会議室
浜松市中区成子町140-8
電話 053-452-3131

◇ **テーマ** 「原発に頼らない未来は可能か」

◇ **主 催** 社会民主党自治体議員団会議東海ブロック

◇ **共 催** 社会民主党東海ブロック協議会

◇ **主 管** 社民党自治体議員団静岡県会議、社民党静岡県連合



●講師の紹介●

田中 優(ゆう) 1957年東京都生まれ。
地域での脱原発やリサイクルの運動を出発点に、環境、経済、平和などの、さまざまなNGO活動に関わる。
現在「未来バンク事業組合」理事長、「日本国際ボランティアセンター」理事、「ap bank」監事、「一般社団 天然住宅」共同代表を務める。現在、立教大学大学院、和光大学大学院の非常勤講師。